

四国のみち⑪「探鳥のみち」

【日 時】 2017年5月14日（日曜日）

【天 候】 晴れ時々曇り

【メンバー】 CL河野順 SL中野裕司 丸岡 隆 西ゆみ子
板東すみえ 松家公江

計6名

【アクセス】

佐那河内村役場に3名が集合。国道438号から嵯峨集落に入り県道18号を5分程入った栗見坂橋のたもとに車2台を置く。再び国道に戻り、国道沿いの朝宮神社で他のメンバーと合流後、スタート地点の宮前に移動し、国道から少し入った林道脇のスペースに車を置いた。

【コースタイム】

宮前……11.0km（2時間20分）……大川原高原……4.4km（1時間15分）
……中山休憩所……2.5km（35分）……杖立権現越……1.5km（25分）……
徳円寺……3.6km（1時間15分）……嵯峨

計 歩行距離 23.0km 所要時間 5時間50分

【コース概要】

スタート地点は旧国道438号の北山東バス停側の園瀬川に架かる小さな橋のたもとにある。ここから「いきものアイランド」の案内板に従い、新国道を越えて音羽川沿いに大川原高原に向かって林道を登る。途中、天岩戸神社別神社への分岐、キャンプ場などを過ぎて、前方に風車が現れると、やがて大川原高原ヒルトップハウスの下に出て、「柴小屋・旭ヶ丸分水嶺のみち」と合流する。

案内板に従い風車基部の横から山道に入る。すこし登ると東屋があり展望が開けるが、すぐに下りになり再び車道に出る。ここから中山休憩場を経て杖立権現越までは平坦で単調な長い車道歩きである。

杖立権現越から嵯峨峡への下りが始まる。中津峰へ向かう「自然林を訪ねるみち」と別れ、県道18号を少し下り、左に入ると徳円寺の駐車場に出る。嵯峨峡への下山道は寺の境内にある。この道は徳円寺の旧参道であるが、今は利用する人もないのか荒れ果てている。特に最初の石段は勾配が急で滑りやすいので慎重に進むこと。

石段を降りると勾配が落ち着き、嵯峨川沿いに沢のせせらぎを聞きながら静かな山歩きが楽しめる。林道に合流してさらに溪谷沿いに進むと栗見坂橋のたもとに出て、再び県道18号と合流する。20分程車道を歩くと嵯峨の集落に入り、ゴールの嵯峨天一神社に到着する。

【リーダーの感想】

行程の大部分が車道歩きであり、単調になりがちなので、天岩戸別神社、轆轤山、ネイチャーセンターの散策路などを組み入れて山行計画を立てれば変化があって楽しめるだろう

徳円寺からの下りを除き特に危険箇所はないが、車道歩きがほとんどなので、車には十分注意してもらいたい。



① 大川原高原ヒルトップハウス



② 宮前（起点）



③ キャンプ場



④ 徳円寺旧参道



⑤ 嗟峨天一神社（終点）

